

平成23年第1回竜王町議会定例会（第3号）

平成23年3月15日

午後3時00分開議

於 議 場

1 議 事 日 程（3日目）

日程第 1 議第20号 平成22年度竜王町一般会計補正予算（第5号）

（総務産業建設常任委員会委員長報告）

日程第 2 議員派遣について

2 会議に出席した議員（12名）

1番	蔵口嘉寿男	2番	貴多正幸
3番	圖司重夫	4番	村田通男
5番	山田義明	6番	山添勝之
7番	菱田三男	8番	若井敏子
9番	岡山富男	10番	小森重剛
11番	大橋弘	12番	寺島健一

3 会議に欠席した議員（なし）

4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	副町長	青木進
教育長	岡谷ふさ子	会計管理者	布施九藏
総務政策主監	川部治夫	産業建設主監	小西久次
総務課長	松瀬徳之助	政策推進課長	杼木栄司
生活安全課長	若井政彦	住民税務課長	田中秀樹
福祉課長	吉田淳子	健康推進課課長補佐	寺嶋博子
産業振興課長兼 農業委員会事務局長	井口和人	建設水道課長	村井耕一
教育次長兼 生涯学習課長	赤佐九彦	学務課長	富長宗生

5 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	福山忠雄	書記	白井由美子
--------	------	----	-------

開議 午後3時00分

○議長（寺島健一） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人であります。よって、定足数に達していますので、これより平成23年第1回竜王町議会定例会を再開いたします。

これより、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより、議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 1 議第20号 平成22年度竜王町一般会計補正予算（第5号）**

○議長（寺島健一） 日程第1 議第20号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、岡山富男議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（岡山富男） 議第20号、総務産業建設常任委員会報告。

平成23年3月15日

委員長 岡山 富男

去る3月8日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第20号、平成22年度竜王町一般会計補正予算（第5号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

本委員会は3月9日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、青木副町長、川部総務政策主監、小西産業建設主監、山添住民福祉主監、松瀬総務課長、井口産業振興課長、田中住民税務課長、川嶋総務課課長補佐、岩田係長の出席を求め、説明を受け審査をいたしました。

議第20号、平成22年度竜王町一般会計補正予算（第5号）は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,750万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ53億1,765万8,000円に改めると説明を受けました。

歳入補正予算の主なものは、個人町民税7,360万4,000円の減、法人町民税2億7,525万6,000円の増、固定資産税2,470万9,000円の増、町たばこ税2億8,448万2,000円の増、地方交付税3,591万5,000円の増、子ども手当負担金（国・県）2,826万4,000円の減、まちづくり

交付金1,660万6,000円の減、財政調整基金繰入金3億3,665万円の減、教育厚生施設等基金繰入金6,000万円の減、後期高齢者医療負担金等返還金523万6,000円の増、埋蔵文化財発掘調査費528万1,000円の減、前年度繰越金1億430万1,000円の増。

歳出補正予算の主なものは、知事・参議院議員選挙費458万5,000円の減、償還元金・償還利子3,830万円の減、財政調整基金積立金2億円の増、減債基金積立金1億円の増、教育厚生施設等整備基金積立金5,000万円の増、公共施設維持管理基金積立金5,000万円の増、後期高齢者医療費351万2,000円の減、児童手当・子ども手当3,197万7,000円の減、公共下水道事業繰出金2,108万9,000円の減、まちづくり交付金事業5,898万4,000円の減、放課後児童健全育成事業274万4,000円の減、人件費補正213万5,000円の増。

繰越明許費、第五次総合計画策定事業117万円、総合運動公園管理運営事業1,050万円、給食センター管理事業50万円。

地方債補正（変更）、道路新設改良事業債240万円の増、既存建築物活用事業債1,870万円の減、防災対策事業債100万円の減。

委員会での主な質疑応答は、問 法人町民税の補正額が2倍以上になっているのはなぜか。答 大手企業の税収見込みの把握が困難でした。結果として大手企業での21年度の下半期等の業績がV字型回復したため、本町の22年度の法人町民税を大幅に増額することとなりました。

問 普通交付税が大幅に増額になったのはなぜか。答 当初6,000万円でしたが、調整率に変更されたため全国で再計算されたことと、経済対策として国の補正予算で追加され2,700万円増額交付されました。

問 公共交通対策費で、運行委託料が増額となっているのはなぜか。答 生活交通路線（岡屋南から近江八幡駅）は、当初976万円から911万円の65万円減額です。コミュニティバス路線（竜王ダイハツ前から近江八幡駅）は、392万円に343万円増額し、735万円となります。この理由は、バスの利用客が大幅に減少したことによります。

問 小学校、中学校の教育振興費での報償費講師謝金の減額はなぜか。答 学校不適応支援事業は、学校に馴染めない児童の対策事業でしたが、県において採択されませんでしたので減額をしました。

問 放課後児童クラブ（松ぼっくり）について254万9,000円減額とな

っているが、どのような経過で減額するのか。答 当初、障がい児加配分を見込んでいましたが、該当児童の入所がなかったための減額です。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

○議長（寺島健一） ただいま総務産業建設常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第1 議第20号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって、日程第1 議第20号は、委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

日程第 2 議員派遣について

○議長（寺島健一） 日程第2 議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。会議規則第119条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣することにいたしたいと思っております。なお、緊急を要する場合は、議長においてこれを決定いたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって、本件はそのように決定いたしました。なお、派遣されました議員は、派遣の結果を議長まで報告していただくようお願いいたします。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

散会 午後3時13分